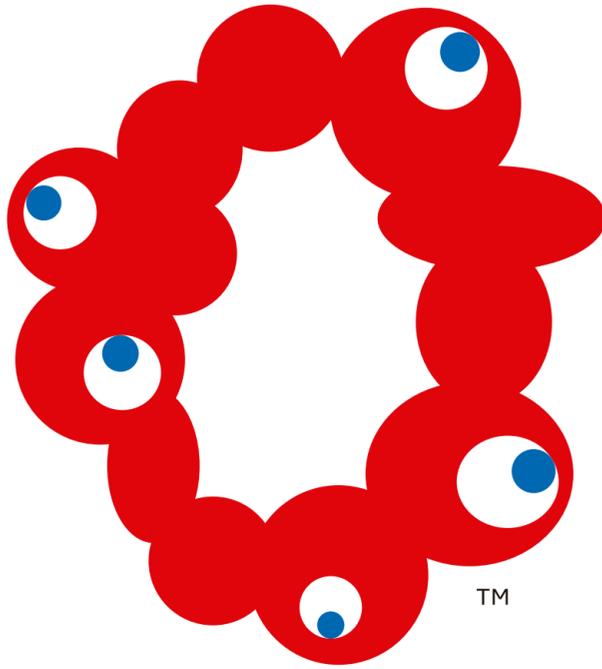


万



博

OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO 2025

始

Ready for EXPO?

「2025年大阪・関西万博」は、持続可能な開発目標(SDGs)の実現に貢献し、さらにその先の姿を示す“未来社会の実験場”。人類共通の課題を解決するため、世界の英知が結集し、新たなアイデアを創造・発信します。誘致決定から3年、開催に向けた準備が本格化しています。誰もが万博をつくりあげるパートナー。ワクワク、ドキドキする未来に向けて、一歩踏み出してみませんか。

動

ワクワク、ドキドキを。私たちも期待します。



国際博覧会担当大臣
若宮 健嗣氏

大阪・関西万博では、課題を乗り越えた先の「いのち輝く未来社会のデザイン」を肌で感じていただける万博を目指します。私自身、小学3年の時に訪れた70年大阪万博で携帯電話や電気自動車など初めて見ました。当時は、こんな社会が来るのかと大変驚きました。大阪・関西万博では、今の生活様式や価値観を一変させるような新しい技術の実証・実装に挑戦します。この万博から、皆様とともに50年先の未来社会を創っていきたく思います。



京都大学iPS細胞研究所
所長・教授
山中 伸弥氏

1970年に行われた大阪万博は、私が科学に興味を持つ大きなきっかけとなりました。2025年の大阪・関西万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。未来に向けて世界の人々が幸せで充実した生活が送れるよう、様々な課題の解決モデルを世界に提示できる機会となるとともに、次代を担う若い世代のみなさんにとって素晴らしい刺激となることを願っております。私としても、進歩したiPS細胞の姿を世界に示すことが出来たらと考えています。



inochi WAKAZO Project
共同代表、WAKAZO代表
木島 優美氏

私は、世界の若者が集まり、歴史に残るような万博を創りたいと思っています。未来に大きな影響を与える万博を創るために集まった若者団体「WAKAZO」にて、「ヘルスケアデータをまるで献血のように、「誰かを守るため」という思いで提供をする未来のデザイン「inochiのベイフォワード」を考案しました。万博を起爆剤にして、誰もが自分のヘルスケアデータで、自分自身の、友達の、家族の、世界中の人たちのいのちが守れる未来を、若者から創ります。

大阪・関西万博のすべてはこちらから! → <https://www.expo2025.or.jp>

